

平成 30 年度 インターネット配信研修[オンデマンド] プログラム

研修名：認知症高齢者の看護実践に必要な知識

研修目的：国の施策や医療の現状を理解するとともに、入院中の認知症高齢者を適切にケアするための基本的な知識を学ぶ。

応募要件：看護師（認知症ケア加算 2 の施設基準に準ずる）

開催期間：都道府県看護協会が指定する 2 日間

章	目安時間	単元／主な内容	講師(所属等) ※敬称略	
1 日目	1	【講義】 9:30 日本看護協会からのメッセージ	福井 トシ子 (日本看護協会： 常任理事)	
	2	【講義】 9:40 ～11:30 1. 認知症高齢者の医療の現状と国の取組み 1) 認知症の医療の現状と課題 2) 認知症高齢者に関する政策の流れ(新オレンジプラン含む) 2. 認知症に関する原因疾患と病態・治療 1) 認知症に多い疾患と症状 2) 治療に関する最新の知見 など	新美 芳樹 (藤田保健衛生大 学脳神経内科学)	
	11:30～12:30		昼休憩	
	3	【講義】 【演習】 12:30 ～16:30 (演習 60 分・休憩 含む) 1. 認知症高齢者の基本的な捉え方 1) 「老いる」・「認知症」・「せん妄」について 2) 認知症の病状経過に見られる各期の特徴とケア 3) 認知症の中核症状に特徴的な行動とケア・コミュニケーションの工夫 4) BPSD とせん妄の予防および対応方法 2. 認知症高齢者に有用な情報収集とケアの方法 1) 認知症高齢者に必要な情報の取り方と統合アセスメントの方法 2) 認知症高齢者に適した療養環境の調整 など まとめ(質疑応答含む)	山元 智穂 (虎の門病院/ 前・浴風会病院： 老人看護専門看 護師)	
2 日目	4	【講義】 【演習】 9:30 ～11:00 (演習 20 分・休憩 含む) 1. 認知症高齢者の在宅移行に向けた情報共有と実際 1) 在宅移行時に有用な多職種間の情報共有と連携 2) 多職種間における情報共有の実際 など	原田 かおる (高槻赤十字病 院：老人看護専 門看護師)	
	5	【講義】 11:00 ～12:30 (休憩含 む) 1. 認知症高齢者に効果的な院内デイケアと入院中の安全確保の実際 1) 高齢者院内デイケア構築の背景 2) 高齢者院内デイケアの実際と効果 3) 認知症患者の入院中の安全確保と身体拘束のあり方 4) 認知症ケアに関する手順書の実際 など	吉村 浩美 (聖隷福祉事業団 浜名湖エデンの 園：副園長・認定 管理看護師/前・ 聖隷福祉事業団 聖隷三方原病院 総看護部長)	
	12:30～13:30		昼休憩	
	6	【講義】 【演習】 13:30 ～16:30 (演習 60 分・休憩 含む) 1. 認知症高齢者に対する倫理的配慮と家族への意思決定支援 1) 認知症高齢者に対する倫理的配慮 2) 家族とともに深める現状認識と共有 3) 本人・家族の希望に沿う意思決定支援 2. 身体拘束に対する捉え方とケア創造への取組み 1) 身体拘束の問題点 2) 身体拘束の原因除去とアセスメントの必要性 3) 「身体拘束をしないケア」に向けたチームによる関わり など まとめ(質疑応答含む)	高梨 早苗 (国立長寿医療研 究センター：老 人看護専門看護 師)	

*プログラムは平成 30 年 2 月 2 日時点。今後変更が生じる可能性がありますことをご承知おき下さい。